



男女共同参画川柳 入賞者発表！



受賞を喜ぶ村上玲汀さん(右)と優秀賞の青柳美紅さん(左)

阿蘇市男女共同参画審議会主催による男女共同参画川柳の表彰式が10月14日、市役所で行われました。今年も男女共同参画を訴えたユニークな作品など、397作品の応募がありました。審査の結果、一般・大学生の部の最優秀賞に坂梨正文さん(合志市)、小・中・高校生の部に村上玲汀さん(古城小6年)の作品がそれぞれ選ばれました。また、優秀賞には、表彰状と記念品が贈られました。入賞作品は、人権フェスティバルなどのイベント時に掲示されます。ぜひご覧ください。

【小・中・高校生の部】 優秀賞受賞者
青柳 美紅さん
江藤 奨真さん
立石 大知さん
藤田 留奈さん
牧野 隼昌さん
木村 侑紀さん
伊藤 竜太朗さん
森川 珠夢さん
柳川 千春さん

【小・中・高校生の部】
最優秀賞 村上玲汀さん

お父さん お母さんのこと 気付いてよ

【一般・大学生の部】 優秀賞受賞者
山口 孝史さん
桑木 邦子さん
森下 幸美さん
阿南 沙織さん
甲斐 梢さん
山口 玲子さん
彌富 都子さん
市原 なをみさん

【一般・大学生の部】
最優秀賞 坂梨正文さん

お互いの「ありがとう」が潤滑油

草原を守るために
「草から紙をつくる」



NPO法人九州バイオマスフォーラムが推進している「野草から紙をつくる」プロジェクトは、阿蘇に住んでいながら、草原に出向いたことのない子どもたちが増えている現状から、阿蘇の草原を知ってもらおうと、4年前から小学校と連携し草原学習に取り組んでいます。今年度は、阿蘇市内の5校の小学6年生が学習しています。児童たちは、10月中旬から地元の原野に出向き、牧野組合の方から草原の管理や畜産との関わりなどの話を聞き、ススキ刈りや草原探索を体験しました。刈ったススキは、12月頃から卒業証書などに用いるために児童たちが紙すきを行います。

龍馬が実際に歩いた
豊後街道を語る



第2回阿蘇で楽しむ豊後街道と題した講演会が10月14日、阿蘇市地域づくり団体協議会(会長 志賀昭男氏)主催により開催されました。この講演会は、当団体と別府市の地域づくり団体との交流会に併せて企画されたもので、豊後街道の調査研究をされている別府大学客員教授の辻野巧氏を講師に招き行われました。参加者は、熊本から大分を横断した街道の奥深い歴史としての価値を改めて知り、刺激を受けたようでした。講演後には、両市地域づくり団体による意見交換会が行われ、5年目を迎える別府・阿蘇の交流及び両市の活性化について、活発な意見が飛び交いました。